

重点施策点検・評価表

4-1

推進目標

4	郷土の歴史と文化を学び、大館びとの誇りを醸成する		
---	--------------------------	--	--

重点施策

1	大館の歴史と文化を学ぶ機会を提供し、市民の誇りと自信を醸成する		担当課(館)
	① 企画(特別)展の開催とホームページを活用した効果的な情報発信		歴史文化課
	活動内容	HPの更新や、ツイッター、フェイスブックの情報発信目標を、年間100件と設定して取り組む。郷土博物館は、前半一部閉館となるが、銀座清澄画廊展、埋蔵文化財センターの展示などは継続して開催の予定。展示以外の情報や、ニホンザリガニの飼育情報など、当課の持つ様々な情報を効果的に発信できるように取り組む。	
	点検評価	■ 目標を上回る □ 目標どおり □ 目標をやや下回る □ 目標を大幅に下回る (達成率100%超) (95～100%) (80～94%) (80%未満)	
		HPの更新45回、ツイッター71件、フェイスブック102件の情報発信を行った。ニホンザリガニの飼育情報についても、3月には動画を含めHPにアップすることができた。耐震工事中にも銀座清澄画廊展、埋蔵文化財センターの展示等、予定通り開催し、入館者数の落ち込みを最小限とすることができた。また風穴館情報を発信したツイッターやフェイスブックの情報発信数は合計470回を超え、You tube(動画)の視聴回数は2,300にも上った。	
	課題等	新聞、広報、HP、ツイッター、フェイスブックなど様々な媒体での情報発信が行われる時代となっているが、それぞれがどれだけの効果を上げているかを確認することは難しい。特にツイッターやフェイスブックは、即時性の高い媒体なので、こまめな情報発信が必要である。そのため、データのアップロード及び決裁等の手続きが煩雑であることが課題である。	取組の方向性 ■ 継続 □ 廃止検討 □ 単年度
	学識経験者等の意見	若い世代が関心を持ってくれることが重要。目標達成で終わりでなく、継続して情報発信することに力を注いでほしい。	
	② 秋田三鶏記念館の孵化事業の安定化		歴史文化課
	活動内容	入卵数の目標を受け入れ上限である400個に設定し、有精卵の70%を上回る孵化率を目標として、平成30年3月から6月まで実施する。保存会の高齢化が進んでいることもあり、県の試験場などとの連携も考えて参りたい。	
	点検評価	□ 目標を上回る □ 目標どおり ■ 目標をやや下回る □ 目標を大幅に下回る (達成率100%超) (95～100%) (80～94%) (80%未満)	
入卵数の目標400個に対し、実績は345個と下回った。原因は会員の高齢化による提供不足と、いつも以上に寒い気候が原因ではないかと考える。有精卵に対する孵化率は71.4%と目標をクリアすることができた。 県の文化財保護室と試験場とは、部局の違いもあり、直接働きかけるには至らなかった。			
課題等	入卵数が2年続けて減少の傾向となっているため、何らかの対策を考える必要がある。会員の高齢化も大きな要因であるが、この点はすぐに解決できる問題ではない。気象条件については、入卵時期を遅らせるなどの対策を試行してみたいと考えている。	取組の方向性 ■ 継続 □ 廃止検討 □ 単年度	
学識経験者等の意見	三鶏が大館由来であることを知る市民が少ないと感じる。高齢化を打開するには若い人に興味を持ってもらえない。県の試験場との連携は、まず文書等でアプローチしてみるなどしてみてはどうか。挑戦していくことが大事なので、継続して取り組んでください。		

重点施策点検・評価表

4-2

推進目標				
4	郷土の歴史と文化を学び、大館びとの誇りを醸成する			
重点施策				
2	郷土の伝統文化を継承・普及する活動を支援する		担当課(館)	
	① 大館市郷土芸能保存協会、大館市文化財保護協会と連携した事業の推進		歴史文化課	
	活動内容	大館市郷土芸能保存協会に加盟する各団体の芸能の記録保存に努め、発表や公開の機会を支援する。また、大館市文化財保護協会の事業を支援し、市内に存在する文化財の公開や保護に努める。		
	点検評価	<input type="checkbox"/> 目標を上回る (達成率100%超) <input checked="" type="checkbox"/> 目標どおり (95～100%) <input type="checkbox"/> 目標をやや下回る (80～94%) <input type="checkbox"/> 目標を大幅に下回る (80%未満)		
		大館市文化財保護協会の主催する文化財展覧会を補助金を支出し、市内に存在する文化財の公開や保護に努めた。また、大館市郷土芸能保存協会加盟団体にも補助金を支出し、文化遺産活用まちづくり実行委員会への参加を働きかけた。また、生涯学習課で開催した伝統文化親子教室にも郷土芸能保存協会の構成団体の一部が協力することができた。		
	課題等	両団体ともに高齢化が進み、独自の事業を継続することが難しい時代を迎えている。文化遺産活用まちづくり実行委員会への参加により、一つでも多くの郷土芸能が活性化して、後世に引き継がれて欲しいものだが、自ら企画運営する力量が求められるため、参入しにくい側面もある。	取組の方向性 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> 単年度	
	学識経験者等の意見	公民館や学校と連携し、地域の児童生徒を巻き込んで、伝統文化の伝承を考えていくことが重要。伝統文化親子教室は、良い試みであると感じる。		
	活動内容			
	点検評価	<input type="checkbox"/> 目標を上回る <input type="checkbox"/> 目標どおり <input type="checkbox"/> 目標をやや下回る <input type="checkbox"/> 目標を大幅に下回る (達成率100%超) (95～100%) (80～94%) (80%未満)		
課題等		取組の方向性 <input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> 単年度		
学識経験者等の意見				

重点施策点検・評価表

4-3

推進目標			
4	郷土の歴史と文化を学び、大館びとの誇りを醸成する		
重点施策			
3	文化財の保護と調査を進め、歴史的風致の維持向上と地域を支援する		担当課(館)
	① ニホンザリガニ生息地の再生を目指す		歴史文化課
	活動内容	天然記念物としてのニホンザリガニ生息地再生を目指し、ニホンザリガニの飼育と繁殖に取り組み、その技術習得に努める。今年度は抱卵から産卵、稚ザリガニの育成が実現できるように願っている。また、人工生息地については、実施設計を行い、次年度の工事につなげられるように取り組む。	
	点検評価	<input type="checkbox"/> 目標を上回る (達成率100%超) <input checked="" type="checkbox"/> 目標どおり (95~100%) <input type="checkbox"/> 目標をやや下回る (80~94%) <input type="checkbox"/> 目標を大幅に下回る (80%未満) 飼育しているニホンザリガニを郷土博物館で公開したほか、長木小、城南小、扇田小に飼育水槽を巡回展示した。また、ニホンザリガニの増殖にも挑戦し、交接、抱卵、孵化に成功し、年度末現在で10匹の稚ザリガニの生息を確認している。人工生息地の実施設計も完成し、次年度の工事に備えることができた。	
	課題等	水槽によるニホンザリガニの飼育・展示については、是非ともつづけてまいりたい。稚ザリガニの飼育については、初冬の水温急降下期に死亡率が上昇したため、ヒーター導入など改善を試みる。また、大館鳳鳴高校生物部のほか、県内外の水族館など、連携の輪を広げる必要がある。	取組の方向性 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> 単年度
	学識経験者等の意見	ニホンザリガニは、子どもたちが興味関心を持つ良い素材であると思う。学校巡回展示は、良い取り組みと感じる。今後も継続できるよう検討をお願いする。	
	② 市内遺跡発掘調査及び記録・出土品整理		歴史文化課
	活動内容	新庁舎建設に伴う予定地の発掘調査は、堀部分が671㎡、その他228㎡となっている。矢板の設置はすでに終わっているので、5月中旬から本格的な調査を始め、10月末の完了を目指す。今年度も5~6mの深さまで調査することになるので安全管理に気を付け、庁舎建設推進室をはじめ、関係部局と連携をとりながら進める。	
	点検評価	<input type="checkbox"/> 目標を上回る (達成率100%超) <input checked="" type="checkbox"/> 目標どおり (95~100%) <input type="checkbox"/> 目標をやや下回る (80~94%) <input type="checkbox"/> 目標を大幅に下回る (80%未満) 新庁舎建設に伴う予定地の発掘調査は、目標通り、10月には完了することができた。10月13日に開催した現地説明会には、100名を超える市民の参加があり、関心の高さが伺えた。	
	課題等	新庁舎の建物建設予定部分については終了したものの、市民体育館、武道館の解体、現庁舎解体など、まだまだ事業が続くため、関係部局とは綿密に協議を重ねながら事業を進める必要がある。また、対市民的には、様々な調査の結果、現在どのような成果が上がっているか、できるだけ早いタイミングで情報提供する必要があるが、調査に追われ手が回っていないのが現状である。	取組の方向性 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> 単年度
学識経験者等の意見	「大館城に興味はあるが、博物館に出かけるのはちょっと遠い」という市民が多いと思う。将来的に新庁舎の近くに『歴史館』的な施設を作ることにはできないだろうか。財源の事情もあると思うが、検討してほしい。発掘調査事業は、事業の最後まで継続して確実に調査してほしい。		

重点施策点検・評価表

4-4

推進目標			
4	郷土の歴史と文化を学び、大館びとの誇りを醸成する		
重点施策			
4	歴史的風致維持広報計画に基づき、風致を構成する有形無形の文化財の保全と活用に努める		担当課(館)
	① 歴史的風致維持向上計画の事業に取り組む民間組織の支援に努める		歴史文化課
	活動内容	「文化遺産活用まちづくり実行委員会」の発足が実現し、文化庁の補助事業も採択されたことから、今年度から具体的な事業に取り組むこととなる。事業の主体は、民間の実行委員会であるが、事務手続きは歴史文化課が主体的に支援する必要がある。まちづくり課とも連携しながら、予定されている事業が順調に進むように支援を行う。	
	点検評価	<input type="checkbox"/> 目標を上回る (達成率100%超) <input checked="" type="checkbox"/> 目標どおり (95～100%) <input type="checkbox"/> 目標をやや下回る (80～94%) <input type="checkbox"/> 目標を大幅に下回る (80%未満)	
		文化遺産活用まちづくり実行委員会の予定していた事業(ヘリテージマネージャー養成講座、大館ばやし教則DVD、文化遺産パンフレット、文化遺産ホームページ作成など)は、無事に予定通り実施することができ、実績報告にこぎつけることができた。事業の実施に当たっては、まちづくり課とも連携を図り、県文化財保護室や文化庁とも十分に協議することができた。	
	課題等	歴まち計画のソフト部分を受け持つ事業として期待が高いものの、問題解決の起爆剤として取り組もうとする文化財関連団体が少なく、更に多くの団体等の参入を働きかけ、前向きに取り組む雰囲気を作りたい。	取組の方向性 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> 単年度
	学識経験者等の意見	高齢化が進む文化財関連団体が、事務が複雑だからと補助事業に手を上げないのは理解できる。手助けは大変かと思うが、人的支援を考えると、取り組む団体も出てくると思う。	
	② 重要文化財大館八幡神社の覆い屋改修に取り組む。		歴史文化課
	活動内容	重要文化財大館八幡神社を保護するために、かねてから準備してきた覆屋の建て替えについては、今年度から実施設計に取り組むこととなった。当事者、市、県、文化庁の連携をとりながら、次年度以降の事業に支障が出ないように取り組む。	
	点検評価	<input type="checkbox"/> 目標を上回る (達成率100%超) <input checked="" type="checkbox"/> 目標どおり (95～100%) <input type="checkbox"/> 目標をやや下回る (80～94%) <input type="checkbox"/> 目標を大幅に下回る (80%未満)	
当事者、市、県、文化庁との連携をとりながら、予定通り実施設計を完成することができた。また、まちづくり課とも連携し、国交省の所管する歴史的風致形成建造物の改修事業と、文化庁補助事業との調整も行うことができた。			
課題等	次年度はいよいよ、覆屋の改修工事に取り掛かることになる。第一に、重文本体に影響を与えないように、工事の方法や段取りについて打ち合わせを重ねながら、進める必要がある。実施主体(八幡神社)、県、文化庁と事業内容や予算などについて協議し、遺漏の無いように取り組む。	取組の方向性 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> 単年度	
学識経験者等の意見	大館の貴重な文化的財産。後世に確実に残せるよう保護してください。		